

関係機関 各位

龍谷大学文学部長
玉木興慈（公印省略）

文学部特別任用教員の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび本学部におきまして、下記の要領により特別任用教員を公募することとなりました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮に存じますが、関係部門（各位）へのご周知ならびに適任者のご推薦について、よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 主たる担当授業科目 仏教学基礎演習、仏教学演習、仏教文化入門
2. 所属学部 文学部
3. 採用予定身分 特別任用教員Ⅳ
4. 採用予定職名 准教授または講師
5. 採用予定人員 1名
6. 採用予定日 2025年4月1日
7. 任用期間 2025年4月1日から2028年3月31日（3年。ただし教授会が必要と認める場合、1回を限度として2年以内の更新を行うことができる）
※就任以前に本法人と契約している他の職種の雇用期間を含め連続して通算5年を超えないものとする。
8. 待遇 学校法人龍谷大学就業規則およびその他本学諸規程に基づく
9. 応募資格
 - 1) 仏教教学および仏教文化を専門とし、特に東アジアの仏教に関する科目を担当できる方
 - 2) 博士の学位を有する方、あるいは、2025（令和7）年3月末までに取得見込みである方、または研究歴あるいは研究上の業績が博士の学位を有する方に準ずると認められる方
 - 3) 本学の建学の精神を尊重するとともに、本学の教育方針および教育理念・目的を理解し、教育活動を始めとする業務に意欲的に取り組む意志を有する方
 - 4) 日本語で業務を遂行できる方
10. 提出書類
 - 1) 履歴書（写真貼付） 4部
※様式は<https://www.ryukoku.ac.jp/employment.html>からダウンロード

- 2) 教育業績・職務実績書 4部
※様式は<https://www.ryukoku.ac.jp/employment.html>からダウンロード
◆「教育業績・職務実績書」の記入にあたっては、応募資格記載の要件、もしくは主たる授業担当科目等との関連にも留意し、記載すること。

- 3) 研究業績書 4部
※様式は<https://www.ryukoku.ac.jp/employment.html>からダウンロード
- ① 研究業績は、
 - 1 = 著書 (単著)
 - 2 = 著書 (共著)
 - 3 = 学術論文 (単著)
 - 4 = 学術論文 (共著)
 - 5 = その他 に区分してください
 - ② 研究業績ごとに200字程度の要旨を記載してください (日本語で記述してください)
 - ③ 主要な研究業績3点に○印をつけ、明示してください
 - ④ 論文等の業績の記載にあたっては、掲載頁数・査読審査の有無を明記すること

- 4) 教育研究業績 (複写でも可)
- ① 主要な教育研究業績3点について 各4部
著書については、1論文に相当する章や節などを1点とみなします。1点ごとに複写して目次と奥付を付してください。
※必要に応じて、他の教育研究業績の提出を求めることがあります。

- 5) 自己推薦書 4部
(研究および教育に関する抱負を、それぞれ具体的にお書きください。日本語に限る、1,200字程度、A4判・横書き)

- 6) 学位記のコピーまたは最終学歴を証明する書類 1部

- 7) 返信用封筒 (住所・氏名の記入および切手貼付/結果通知用) 1通
【長3サイズの封筒】

11. 応募期限 2024年11月25日 (月) 【必着】
12. 提出先 〒600-8268 京都市下京区七条通大宮東入大工町125-1
龍谷大学 文学部教務課 気付
龍谷大学文学部長 玉木興 慈宛
※「教員応募書類 (仏教教学) 在中」と朱書きし、**書留または簡易書留**で郵送してください。**窓口への直接提出はできません。**
13. 照介先 〒600-8268 京都市下京区七条通大宮東入大工町125-1
龍谷大学文学部教務課 担当: 中村・原
TEL (075)343-3317 FAX (075)343-4302
E-mail: o-let@ad.ryukoku.ac.jp
※照会はE-mailにてお願いいたします。
14. 選考日程等 ① 応募書類による選考《第1次選考》の上、面接および模擬授業《第2次選考》を実施します

- ② 第1次選考結果および採否の結果については、決定次第応募者宛に通知します
- ③ 提出書類は、原則として返却いたしません

15. その他

- 応募に際してご提供いただいた個人情報は、本学規程にしたがい適切に管理し、選考及び採用の目的以外には使用いたしません。
- 「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、研究教育等に関する業績や能力が同等と認められた場合には女性を優先的に採用します。

以 上